

2018年7月11日

Press Release

楽天株式会社
楽天コミュニケーションズ株式会社
R Software, Inc.

楽天、「RapidAPI」を提供する米国 R Software 社と 独占的戦略パートナー契約を締結

・ 世界最大規模の API マーケットプレイスをアジア地域で共同提供 ・

楽天株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、以下「楽天」）は、米国で API（注1）マーケットプレイス「RapidAPI」を提供する R Software, Inc.社（本社：米国カリフォルニア州、創業者兼最高経営責任者：イド・ジノ、以下「R Software」）と、共同で API マーケットプレイス「Rakuten RapidAPI」を提供する独占的な戦略パートナー契約を締結しましたのでお知らせします。

本契約に基づき、楽天と R Software は本日より、両社の強みを生かし、アジア地域（注2）に向けた新たな API マーケットプレイス「Rakuten RapidAPI」の提供を開始します。なお、楽天と R Software は同マーケットプレイスの提供において、楽天グループの通信会社である楽天コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役会長兼社長：平井 康文、以下「楽天コミュニケーションズ」）と協働します。楽天はこれまでに培ってきたマーケットプレイス事業における知見・ノウハウの提供や技術サポート、楽天コミュニケーションズは事業運営やマーケティング活動の推進、R Software はシステム提供を主に担います。

「RapidAPI」は、8,000 以上の豊富なラインナップの API を提供する世界最大規模のマーケットプレイスで、世界で 50 万人以上の開発者に利用されています。近年、様々な企業・団体・公的機関が、それぞれ保有するサービス機能の API を外部に公開してお互いに利用できるようにすることで、新しいサービス開発やビジネスが生み出されるエコシステムである「API エコノミー」の市場が世界的に急成長しています。日本においても、2018年6月1日から施行された改正銀行法により、API を外部事業者に開放する努力義務が金融機関に課されるなど、フィンテック業界をはじめ、国内でも「API エコノミー」は広がりを見せています。このたび提供を開始する「Rakuten RapidAPI」は、日本語での利用を可能にするなど、日本のユーザー向けに利便性を高めたものとなっています。

開発者は、「Rakuten RapidAPI」を利用することで、ニーズにあった API を、より迅速に、簡単に購入できます。また、API を提供するプロバイダーは、自社の提供する API の販売スキームを効率的に確立できるため、販売に要する時間やコストを大幅に削減できるほか、自社 API を世界の開発者へ届ける

ことができます。楽天、楽天コミュニケーションズ、R Software は今後、日本以外のアジア地域に向けても本マーケットプレイスを最適化していき、API プロバイダーと開発者による利用促進を図っていきます。

楽天の副社長執行役員であり、楽天コミュニケーションズの代表取締役会長兼社長である平井 康文は、次の通り述べています。「イノベーションと起業家精神を通じた価値の創出によって社会に貢献するという強い思いが、楽天のあらゆる事業の核心にあります。我々は、わずか数年間で急速に功績を挙げている RapidAPI に非常に感銘を受けています。『Rakuten RapidAPI』の提供を通じて、アジア地域全体で活気ある技術イノベーション文化の醸成に重要な役割を果たすことができると信じています」

R Software の創業者兼最高経営責任者のイド・ジノは次のように語っています。「API によって、世界中の開発者は革新的なアプリケーションをより速く構築できるようになりましたが、これまで日本の開発者は言葉や文化の壁により後れをとってきました。しかし、日本向けに最適化した API 資料とプラットフォームを構築すれば、この問題を解決できます」

3社は、「Rakuten RapidAPI」の提供を通じて、「API エコノミー」の拡大を促進し、より多くのイノベーションが生まれる社会の実現を推進してまいります。

(注 1) Application Programming Interface の略。オペレーティングシステムやアプリケーションが、他のアプリケーションに対し、機能の一部を利用できるように提供するインターフェース。

(注 2) オーストラリアとニュージーランドも含まれます。

「Rakuten RapidAPI」の特長

1. より速く、より便利に、よりリーズナブルに

開発者は、「Rakuten RapidAPI」を利用することで、8,000 以上の豊富なラインナップから、ご自身のニーズにあった API を、より迅速に、簡単に購入できるようになります。また、API を提供するプロバイダーは、自社の提供する API の販売スキームを効率的に確立できるようになるため、販売に要する時間やコストを大幅に削減できるようになります。

2. 管理ダッシュボードで API の利用状況監視やドキュメント管理、請求までを一括管理

管理ダッシュボードを使用することで、API の利用状況やマニュアルなどのドキュメント管理、請求までを一括で管理できるようになるため、従来と比較し、一連の管理作業にかかる時間を大幅に削減できます。これにより開発者は、本来目指すべき「価値の高い開発をすること」に集中できるようになります。

3. アジア全域でサービス拡大

多様な価値観と変化に富んだイノベーション環境において、世界中の開発者に向けたサービス提供を行うため、「Rakuten RapidAPI」は日本語および英語に対応しています。(注 3) 今後も様々な国や地域でサービスを拡大していく予定です。

(注 3) 2018 年 7 月 11 日時点では、日本語および英語に対応しています。

「Rakuten RapidAPI」のビジネスモデル



■サービス概要

名称：「Rakuten RapidAPI」

提供開始日：2018年7月11日

内容：開発者向けのAPIマーケットプレイス

サービス URL： <https://api.rakuten.co.jp/>

対応言語：日本語・英語

【R Software, Inc.について】

「RapidAPI」は世界最大規模のAPIマーケットプレイスで、世界中の50万人以上の開発者に利用されています。開発者は「RapidAPI」を通じて、通信、位置データ、機械学習などあらゆる分野をカバーする8,000以上のAPIを探し、接続することができます。シスコ、ハイアット、Twillio（トゥイリオ）、ハーバード大学、アメリカ合衆国政府など多くの企業や機関が顧客となっています。

R Software, Inc.は2016年にイド・ジノによって設立され、ベンチャーキャピタルのアンドレーセン・ホロウィッツが主導する2度の資金調達ラウンド（Seed+A）において現在までに1,250万ドルの出資を受けています。本社はカリフォルニア州サンフランシスコ、研究開発オフィスはイスラエルのテルアビブにあります。

【楽天コミュニケーションズ株式会社について】

新ビジョン「The New Value Enabler towards our Digital Society」のもと、従来からの固定系通信サービス（マイライン、IP電話、インターネット接続サービス）に加え、モバイル、クラウドサービスなど今後の「Everything over Digitalization」を見据えたソリューションを提供する楽天グループのICT

事業の会社です。IP マーケットプレイス上での音声やデータ、コンテンツやアプリケーションなどの新たな可能性を創出すべく、さらなる事業拡大を目指します。詳細は <https://comm.rakuten.co.jp/> をご覧ください。

【楽天について】

楽天は、日本発のインターネット・サービス企業で、E コマースをはじめ、FinTech、デジタルコンテンツ、通信など、多岐にわたる分野で 70 以上のサービスを提供しています。これら様々なサービスを、楽天会員を中心としたメンバーシップを軸に有機的に結び付け、他にはない独自の「楽天エコシステム」を形成しています。1997 年に創業し、「イノベーションを通じて、人々と社会をエンパワーメントする」という企業理念のもと、現在では 1 万 5 千人以上の従業員を擁し、世界 30 カ国・地域において事業を展開するグループ企業となっています。詳しい情報は <https://corp.rakuten.co.jp/> をご覧ください。

以上

[リリースに関するお問い合わせ]

楽天株式会社 広報部

TEL : 050-5817-1104 Email : pr@mail.rakuten.com

楽天コミュニケーションズ株式会社 経営企画部

Email : rcomm-pr@mail.rakuten.com

※本リリース中に記載の会社名、商品名、ロゴは、それぞれ所有する各社に帰属します。

※報道発表資料に記載された情報は、発表日現在のものです。仕様、サービス内容、お問い合わせ先などの内容は予告なしに変更されることがあります。